

保育所等の令和8年4月1日現在の待機児童数について

1 要旨・目的

保育所等の令和8年4月1日現在の待機児童数について、報告する。

2 現状・背景

市町と連携して保育の受皿の拡大を図るとともに、保育士人材バンク等による保育士の確保を積極的に進めてきた結果、令和6、7年度は待機児童数0人となっていたが、今年度は熊野町で11人となった。

3 概要

(1) 調査対象

県内全市町（23市町）

(2) 調査期間

令和8年4月1日現在

(3) 調査結果

区分		R4.4.1	R5.4.1	R6.4.1	R7.4.1	R8.4.1
待機児童数 (前年度増減)		8人 (△6人)	3人 (△5人)	0人 (△3人)	0人 (―)	11人 (+11人)
年齢区分	0歳	0人	0人	0人	0人	0人
	1・2歳	8人	1人	0人	0人	11人
	3歳	0人	2人	0人	0人	0人
	4歳以上	0人	0人	0人	0人	0人
発生市町		2市	1市	―	―	1町
		広島市 5人 福山市 3人	広島市 3人	―	―	熊野町 11人
定員数※		73,648人	73,777人	73,958人	73,529人	73,447人
利用児童数※		63,295人	62,545人	62,215人	62,011人	61,225人

※定員数、利用児童数には、特定教育保育施設（保育所、認定こども園）のほか、特定地域型保育事業（小規模保育事業等）を含む。

(4) 要因

町内の宅地造成が進み、1・2歳児のいる世帯の転入が増加したことから、利用申込者数が想定を上回ったため

4 対応

(1) 待機者対応

- ・ 認可外保育施設利用者の負担軽減のため、利用料の一部を補助（熊野町）

(2) 受け皿対応

- ・ 派遣事業者等を介して保育士を雇用した施設への経費補助（熊野町）
- ・ 新たに就業した保育士に対する就労奨励金の支給（熊野町）
- ・ 町内の保育施設の増改築による0～2歳児の受け皿を確保（令和9年4月開所予定）